

2026年度通常総会議案書

2026年5月30日（土曜日）14時～

会場：里山ごんげんさん

資料をご覧くださいご意見お待ちしております

2026年度 通常総会次第

議事

第1号議案	2025年度事業報告
第2号議案	2025年度収支決算報告
第3号議案	2026年度事業計画
第4号議案	2026年度予算案
第5号議案	2026年度役員案

特定非営利活動法人バイオマスフォーラムたんば

<http://bf.tamba.tv>
bf@tamba.tv

2025年度事業報告

1、地域自然活動「里山ごんげんさんの利用」

●子どもの冒険広場

兵庫県青少年本部が提唱する子どもの冒険広場事業に参加し、里山ごんげんさんで土曜日に子どもの冒険広場を開催しました。



また、里山ごんげんさんでは、里山の自然の中で遊ぶ楽しさをより多くの子どもたちに知ってもらうため、森の幼稚園、地域の保育園、子ども園、小学校の遠足、自然観察、環境学習の場としても利用していただきました。

[解説]子どもの冒険広場とは

子どもたちが、「自分の責任で自由に遊ぶ」ことを原則に、土・木・水などの自然の素材を自由に使って、プレーリーダーや地域の大人が見守る中で、自由な発想でいきいきと遊ぶことができる場所です。そこには「今日は何をして遊ぶぞ!」という大人が考えたプログラムは一切ありません。冒険ひろばでは、やってきた子どもたち一人ひとりがその場で考え、プレーリーダーは、子どもたちに遊びの素材やヒントを提供し、子どもの視線に立って遊びを支え見守ります。

子どもの冒険広場開催実績

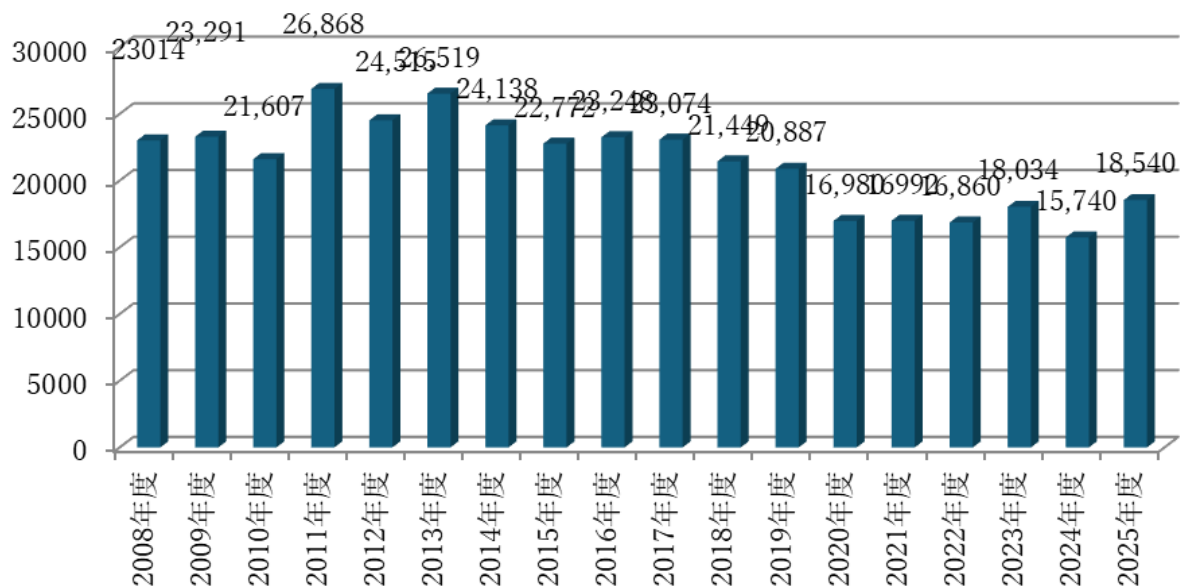
沢山のプレーリーダーの皆様お世話になりありがとうございました

	開催日（曜日）	開催時間	利用者数		
			常 設		
			幼・小	青少年	その他
1	4月 5日(土)	10:00～15:00	22		13
2	4月19日(土)	10:00～15:00	2		2
3	5月 3日(土)	10:00～15:00	7		12
4	5月17日(土)	10:00～15:00	2		2
5	5月31日(土)	10:00～15:00	2		2
6	6月 7日(土)	10:00～15:00	3		3
7	6月21日(土)	10:00～15:00	2		3
8	7月5日(土)	10:00～15:00	4		2
9	7月19日(土)	10:00～15:00	1		2
10	8月2日(土)	10:00～15:00	3		2
11	8月16日(土)	10:00～15:00	2		2
12	8月30日(土)	10:00～15:00	5		3
13	9月6日(土)	10:00～15:00	0		2
14	9月20日(土)	10:00～15:00	4		2
15	10月4日(土)	10:00～15:00			
16	10月18日(土)	10:00～15:00	10		6
17	11月1日(土)	10:00～15:00	0		2
18	11月15日(土)	10:00～15:00	4		2
19	11月29日(土)	10:00～15:00	12		6
20	12月6日(土)	10:00～15:00	0		2
21	12月20日(土)	10:00～15:00			

22	1月17日(土)	10:00～15:00			
23	1月31日(土)	10:00～15:00	7		4
24	2月7日(土)	10:00～15:00			
25	2月21日(土)	10:00～15:00	9		6
実施回数	21		101	0	80

2、循環型まちづくり

●廃食油回収実績



循環型街づくりは、できることからはじめよう家庭の廃食油を下水に流さず回収することが環境学習啓発活動にもつながり下水設備の故障原因と配管つまり防止にもなります。

2007 年 12 月から廃食油回収を継続実施しています。丹波市内の全ての家庭から廃食油を回収できる体制にはなっていません。

廃食油回収に協力していただいております「青垣町・市島町・柏原町の保健衛生推進協議会」の解散で回収量が減っています、今後は自治会との協力が必要となってきます。

3、自然エネルギー活用

太陽光、風力、小水力、バイオマスなどなど、あらゆる地域資源を地域活性化と結び付けながら有用性をわかりやすく実証するため、オフグリッド発電設備を増やす活動はできませんでした。原発の危険性と、新エネルギーを考える活動に継続して取り組みます。

4、広報活動

イベント開催が徐々に復活してきています、活動を知ってもらうため、ホームページやYoutube、facebook 等のSNSの活用を行っていきます。

地域コミュニティラジオ FM805 たんばの応援団として番組出演と毎日コマーシャルで、毎週土曜日、里山ごんげんさんで子どもの冒険広場開催中の宣伝を流しています。



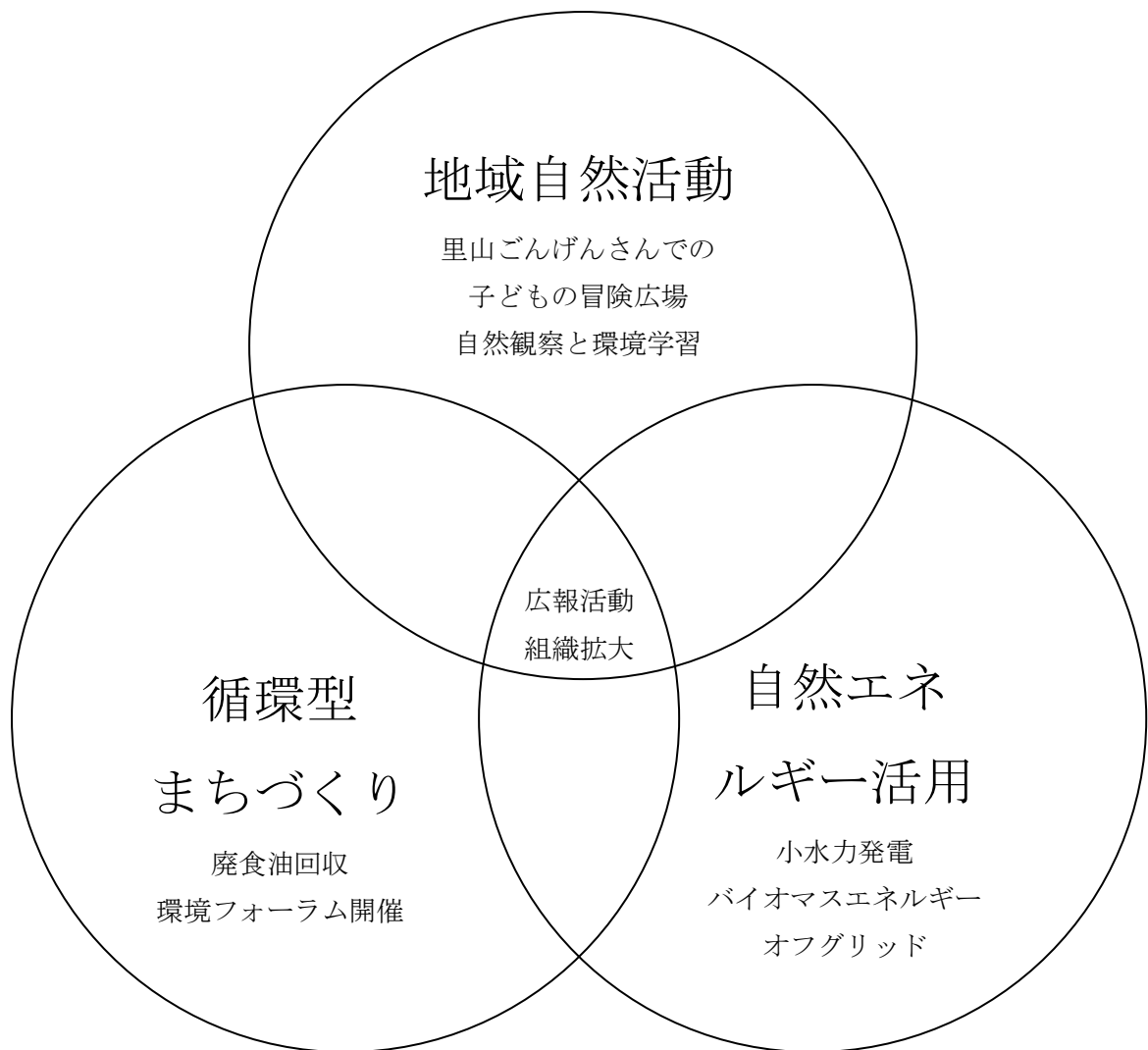
<http://bf.tamba.tv>



<https://www.facebook.com/tambasatoyama/>

第2号議案		2025年度収支決算報告		
(法第28条第1項関係様式)				
2025年度特定非営利活動計算書				
2025年4月1日から2026年3月31日まで				
特定非営利活動法人バイオマスフォーラムたんば				
科目		金額(単位:円)		
(資金収支の部)				
I	経常収入の部			
	1. 会費・入会金収入			
	正会員会費	24,000		
	賛助会員会費	0	24,000	
	2. 助成金			
	子どもの冒険広場(兵庫県青少年本部)	170,000		
	3. 雑収入(廃食油回収、預金利息)	187,396	357,396	
	4. 前年度繰越金	329,384	329,384	
	経常収入合計			710,780
II	経常支出の部			
	1. 事業費			
	廃食油回収	106,920		
	子どもの冒険広場(プレリーダー等)	168,000		
			274,920	
	2. 管理費			
	行事保険	19,000		
	広報宣伝	67,680		
	事務費・交通費・会場費	59,370		
	里山電気料金	21,511		
	里山整備	44,094		
	租税公課	0		
			211,655	
	経常支出合計			486,575
	収支差額			224,205
III	その他資金収入の部			
	1. 固定資産売却収入			
	その他資金収入合計	0		
IV	その他資金支出の部			
	1. 固定資産取得支出			
	その他資金支出合計			
	その他資金収支差額			
	当期収支差額	0		
	前期繰越収支差額			
	次期繰越収支差額			
(正味財産増減の部)				
V	V 正味財産増加の部			
	1 資産増加額			
	当期収支差額(再掲)		224,205	
	2 負債減少額			
	増加額合計			224,205
VI	VI 正味財産減少の部			
	1 資産減少額			
	当期収支差額(再掲)			
	2 負債増加額			
	減少額合計			
	当期正味財産増加額(減少額)		-105,179	
	前期繰越正味財産額		329,384	
	当期正味財産合計			224,205

2026年度事業計画



コロナ以降、人が密集する都会のテーマパーク中心の娯楽から、足元の地域に目を向け、里山を生かした自然共生型の家族団らんへと転換するきっかけとなりました。

多くの地域で豊かな自然を利用した広場を開催することで、出かける選択肢を増やしていく事が地域の豊かさにもつながります。

子どものころの体験がその後の大人の人生に影響します。子どもの時に大人と自然のなかで過ごしたことがある子どもは一生、自然と環境に対する興味を持ち続けるということが実証されています。思い出作りを大切に、いかに自然に触れる機会をふやすか、里山ごんげんさんを利用して子どもの冒険広場を開催して気軽に参加できるように取り組んでいきます。

自然からのエネルギーも利用できる体験活動と環境学習も行っていきます。

1、地域自然活動「里山ごんげんさんの利用」

子どもの自然体験はあらゆる発達を促すことは広く知られており実践もされていることは周知のことですが丹波地域でも実際には、緑に囲まれた自然の中に暮らしながらも、丹波地域の子どもたちも都会の生活と同じように、山へ入り遊ぶ習慣が失われ、地域の里山での自然に触れた貴重な体験をせず育つ割合が多くなっています、地域資源である里山で遊ぶことが貴重な体験となります、自然体験を多くの子どもたちに経験してもらう機会や場所を提供していくことが地域を再発見する自然活動につながります。



●子どもの冒険広場

丹波市に住む子どもたちでさえ裏山で遊ぶことが無くなりました。この自然の中で少しでも楽しい思い出を残すことが自慢のふるさとを残す、ふるさとを大切にする思いを強くします。

自然の中で遊びを考えだせる子どもは発想が豊かで、自然を大切にする大人とな

って再び故郷に戻ってきてくれます。

兵庫県青少年本部が提唱する子どもの冒険広場事業に参加し、毎週土曜日に「子どもの冒険広場」を開催、小規模な催しを第5土曜日を中心に開催し、はじめての里山体験者を増やし、知名度アップに努めていく。

今年度は冒険広場を開催すると共に集まった子どもたちと保護者に環境学習も取り入れていくため森の幼稚園や日本野外活動推進協会(ムッレ教室)の活動を学んだ成果を生かしていきます。

また、里山ごんげんさんでは、里山の自然の中で遊ぶ楽しさをより多くの子どもたちに知ってもらうため、森の幼稚園、地域の子ども園、小学校の遠足、自然観察、環境学習の場としての利用を継続して受け入れて行きます。

駐車場にて車中泊スペースを設けて、新たな里山ファンを開拓しながら楽しみ方を増やしていきます。

また、今年度から開始される中学校丹波市認定地域クラブの屋外活動場所としての利用も計画しています。

2、循環型まちづくり

私たちの「いのち」は空気や水、土から恵みを得て生まれ、成長し、次の「いのち」へと繰り返されてきた自然の循環です。それをなおざりにしたとき、私たちの生存を脅かす環境問題が次々と起こってきました。今こそ、生活のしかたを見つめ直し、助け合い、人類が初めて直面している地球規模の環境破壊を食い止め、失ったものを取り戻すために立ち向かわなければなりません。それは、同時に、循環の持つ意味を改めて問い直し、豊かな心の復活を目指した自然と共生する新しい社会を創造することではないでしょうか。人や動植物のいのちの循環を目標に掲げ、100

年後の子どもたちが豊かな心で自然を享受できるよう、行動し、その輪を広げるように努めます。

循環型まちづくりを目指して取り組んでいる廃食油回収、地域エネルギーの有効活用を行っていきます。

●廃食油回収



廃食油回収を継続実施し、丹波市内の全ての家庭から廃食油を回収できる体制づくりをさらに進め、各地域での常時回収施設の開拓を行っていきます、コンビニや農産物直売所に廃食油回収ボックスを設置し何時でも、資源リサイクルできる環境をつくり地域で身近な存在となるよう活動を進めて行きます。

廃食油回収委託先の浜田化学株式会社とも連携して、学校給食センター、市内の飲食業、スーパー、コンビニ、自治会での回収も継続して行います

3、自然エネルギー活用

太陽光、風力、小水力、バイオマスなどなど、あらゆる地域資源を地域活性化と結び付けながら有用性をわかりやすく実証するため、オフグリッド発電設備を増やしていきます。

また原発の危険性と、新エネルギーを考える活動にも積極的に参加していきます。

●原発の危険性を考え、新エネルギーをすすめる活動

近隣の活動団体に参加し学習を進めていきます、また（原発の危険性を考える宝塚の会）（NPO 法人新エネルギーをすすめる宝塚の会）へ継続参加していきます。

4、広報活動

ホームページやSNSの活用、動画配信を行います。

また地域コミュニティ FM 放送局応援団に加入し里山ごんげんさんでの活動を放送したり毎日10秒コマーシャル、子どもの冒険広場開催告知もしています。

今後とも地域での活動に、ご理解、ご協力いただける体制をとっていきます。

第4号議案 2026年度 予算（案）

2026年度特定非営利活動予算（案）

2026年4月1日から2027年3月31日まで

科目		金額(単位:円)	
(資金収支の部)			
I	経常収入の部		
	1. 会費・入会金収入		
	正会員会費 (20名目標)	24,000	
	賛助会員会費	0	24,000
	2. 助成金		
	(子どもの冒険広場)	120,000	
	3. 雑収入(廃食油回収、預金利息)	180,000	300,000
	4. 前年度繰越金	224,205	
			224,205
	経常収入合計		548,205
II	経常支出の部		
	1. 事業費		
	廃食油回収	80,000	
	子どもの冒険広場	120,000	
	里山整備	30,000	
			230,000
	2. 管理費		
	行事保険	25,000	
	広報宣伝	40,000	
	事務費・交通費・会場費	10,000	
	里山電気料金	19,000	
	租税公課	0	
			94,000
	3. その他		
		0	
			0
	経常支出合計		324,000
	収支差額		224,205
III	その他資金収入の部		
	1. 固定資産売却収入		
	その他資金収入合計	0	
IV	その他資金支出の部		
	1. 固定資産取得支出		
	その他資金支出合計		
	その他資金収支差額		
	当期収支差額	0	
	前期繰越収支差額		
	次期繰越収支差額		
(正味財産増減の部)			
V	V 正味財産増加の部		
	1 資産増加額		
	当期収支差額(再掲)		224,205
	2 負債減少額		
	増加額合計		224,205
VI	VI 正味財産減少の部		
	1 資産減少額		
	当期収支差額(再掲)		
	2 負債増加額		
	減少額合計		
	当期正味財産増加額(減少額)		0
	前期繰越正味財産額		224,205
	当期正味財産合計		224,205

第 5 号議案 役員の承認について
2026 年度役員案

役名	氏名	就任期間	役員報酬
理事（理事長）	まえかわ てつかず 前川 哲和	2026 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日	なし
理事（副理事長）	かわぐち まさこ 川口 雅子	2026 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日	なし
理事	おか じゅ か 岡 樹香	2026 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日	なし
理事	とうま あきら 東間 徹	2026 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日	なし
理事	いまなか か お り 今中 佳央里	2026 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日	なし
理事	よしずみ み ゆ き 義積 美由紀	2026 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日	なし
理事	とくおか ひろみ 徳岡 裕美	2026 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日	なし
監事	や お てつお 矢尾 鐵男	2026 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日	なし

2026 年度の役員体制を予定しております。